

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔１〕 おもな動き

【推計人口】 …… ３月

令和 7 年 3 月 1 日の推計人口 1,244,627 人
世帯数 557,142 世帯

参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317 人、
世帯数：558,230 世帯

1. 推計人口

令和 7 年 3 月 1 日現在の推計人口は、1,244,627 人で、前月(1,246,481)に比べ△1,854人となった。

市部では、長崎市(△666)、佐世保市(△402)などの全市で減少した。

郡部では、時津町(△117)、長与町(△59)などの 6 町で減少し、波佐見町(+6)、佐々町(+18)で増加した。

自然動態は、出生数568人、死亡数1,775人で△1,207人、社会動態は、転入者数2,430人(県内転入を含む)、転出者3,077人(県内転出を含む)で、△647人となった。

2. 世帯数

令和 7 年 3 月 1 日現在の世帯数は、557,142 世帯で前月(558,981)に比べ△840 世帯となった。

(注)

異動人口推計＝R2 国勢調査確定数＋住民基本台帳
(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用（30人以上）】… 1月

1人当たり現金給与総額	272,352 円
対 前 月 比	49.4%減少
対 前 年 同 月 比	6.3%増加

1. 賃金

1 月の常用労働者 1 人当たりの賃金をみると、現金給与総額は 272,352 円で、前月に比べ 49.4 %減少し、前年同月に比べ 6.3%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は 261,941 円で、前月に比べ 1.0%増加し、前年同月に比べ 4.6%増加した。

特別給与額は 10,411 円で、前年同月に比べ、4,776 円増加した。

2 労働時間

1 月の常用労働者 1 人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は 138.7 時間で、前月に比べ 5.2%減少し、前年同月に比べ 1.1%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は 128.3 時間で前月に比べ 5.2%減少し、前年同月と比べ、0.9%減少した。

所定外労働時間数は 10.4 時間で、前月に比べ 4.6%減少し、前年同月に比べ 3.7%減少した。

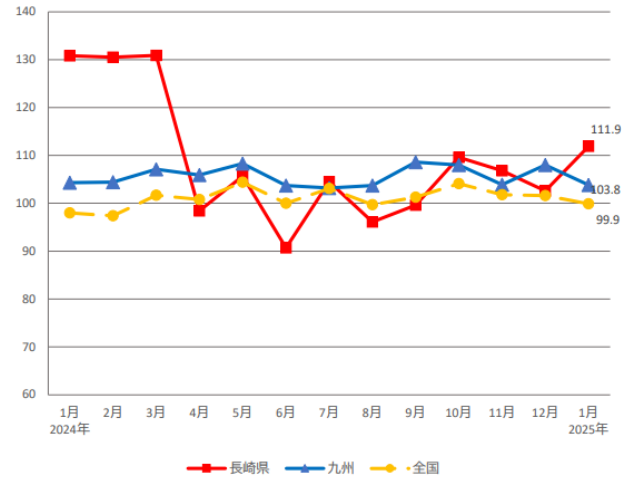
3 雇用

1 月の常用労働者数は 223,142 人で、前月に比べ、0.0%の同率、前年同月に比べ 1.1%増加した。

【鉱工業生産指数】……………1月
令和7年1月の鉱工業生産指数
(2020年=100)

区 分	季 節 調整済 指 数	前月比 (%)	原 指 数	前年同 月比(%)
長崎県	111.9	9.1	98.3	△13.8
九 州	103.8	△3.9	98.5	△0.5
全 国	99.9	△1.1	94.4	2.2

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



2025年1月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が111.9で対前月比は9.1%の上昇、原指数は98.3で対前年同月比は13.8%の低下となった。

業種別にみると、電気機械工業、鉱業、情報通信機械工業など8業種が上昇し、金属製品工業、はん用・生産用機械工業、繊維工業など5業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上 昇 に 寄 与 し た 主 な 品 目
電気機械工業	202.2	交流発電機
鉱業	64.9	-
情報通信機械工業	23.7	-

○主な低下業種

業種	前月比 (%)	低 下 に 寄 与 し た 主 な 品 目
金属製品工業	△23.6	-
はん用・生産用機械工業	△23.2	ボイラの部品・付属品
繊維工業	△15.6	織物製外衣

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。
寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。

(注)前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………2月
総合指数(R2=100) 111.2
対前月比 0.3%下落
対前年同月比 3.9%上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、111.2で前月比0.3%の下落であった。

主な上昇要因は「食料」の0.3%上昇、「教養娯楽」の0.4%上昇であり、主な下落要因は「光熱・水道」の4.3%下落、「家事・家事用品」の2.5%下落であった。

前年同月比は、10月は2.5%上昇、11月は3.1%上昇、12月は4.1%、1月は4.7%上昇と推移した後、2月は3.9%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は109.8で前月と同程度であり、前年同月比は3.1%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目			
教 養 娯 楽	育 児		0.5 %
食 料			0.4 %
住 居			0.3 %
交 通 ・ 通 信			0.1 %

同水準の費目			
保 健 医 療			±0.0 %

下落した費目			
光 熱 ・ 水 道			△4.3 %
家 具 ・ 家 事 用 品			△2.5 %
被 服 及 び 履 物			△0.7 %
諸 雑 費			△0.1 %

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……………2月

消費支出(一世帯当たり) 265,482円
前月比 35,331円減少(△11.7%)

令和7年2月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は265,482円で、前月比11.7%の減少、前年同月比は25.0%の減少であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は71.2%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。